



うらそえ

11



JICA沖縄センター

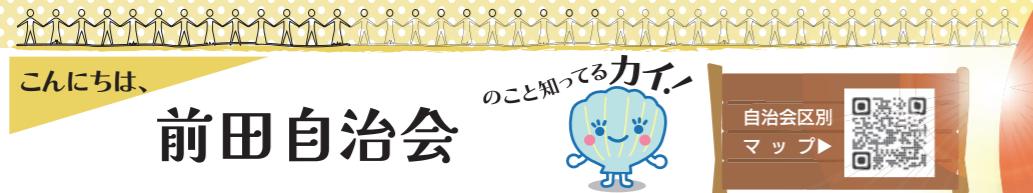
窓口受付時間
変更のご案内

8:30～16:00まで

詳しくは本誌、19ページ
で紹介しています。

来年
1月19日から
実施





今月号は前田自治会について紹介します！皆さんは前田自治会の目玉行事である「綱曳き・盆踊り」をご存じでしょうか？毎年7月または8月に行われ、迫力満点の旗頭がエーから始まり、子どもから大人まで力いっぱい綱曳きをして盛り上がりります。続いて披露される盆踊りや、浦添市指定文化財に登録されている前田の棒術の演武も熱く、手に汗握る戦いです！1月の合同生年祝い・新年会は婦人会によるかぎやで風や子どもたちによる三線の披露もあり、他にもたくさんの余興を楽しみながら新年の幕開けを祝います。前田自治会や前田の棒術に興味が湧いた人はお気軽にお問い合わせください♪



◆年間行事
7・8月 綱曳き・盆踊り
9月 敬老会
10月 自治会運動会
1月 合同生年祝い・新年会
2月 グラウンドゴルフ大会

前田自治会
●住所:前田1-28-7
●電話番号:☎(879)8216
●開館時間:問い合わせがあれば随時

前田の棒術(左)・綱曳き(右)
余興と交流が楽しめる生年祝い・新年会



URASOE CITY PR MAGAZINE うらそえ11

2025 No.791

広報

今月の表紙
ランチタイム(OIC食堂)におじゃました♪



JICA沖縄40周年の特集に合わせて、表紙撮影にも伺いました！実はこの写真(右)も初めは表紙に使う予定でしたが、ちょっとと画角を大きく撮り過ぎてしまいました…(悔しい)。再度撮影をお願いし、食堂の雰囲気と相俟った素敵な雰囲気の写真(表紙)を撮ることができました★撮影にご協力をいただきました研修員の皆さん、ありがとうございました！11月のフェスティバルも楽しみにしています♪まだJICA沖縄センターへ行ったことがない方はこの機会にぜひ😊

市の人口	前月比較
人口 115,352 人	(- 14人)
男 55,930 人	(- 13人)
女 59,422 人	(- 1人)
世帯数 54,899 世帯	(-)

※令和7年9月末現在

CONTENTS

もくじ

- 02 もくじ
- 03 •知ってほしい○○自治会・うらそえナビ
- 04 【特集1】大規模災害に備えて
- 08 •ハイサイ！こちら市長室！
・簡単！健康！サッと作れる！サッとごはん
- 09 •ジェイソンひと息カフェトーク
・てだっ子STUDIO
- 10 【特集2】起業人交流で広がる浦添の輪
- 12 話題がいっぱい なかゆくい
- 14 ちむどんどん施設情報
- 16 【特集3】JICA沖縄 設立40周年
- 18 お知らせ・募集
- 24 裏表紙

まだ知らない浦添がここに！

うらそえナビ

一般社団法人 浦添市観光協会

■住所:浦添市勢理客4-13-1 4F
■電話番号:☎(874) 0145
■営業時間:午前9時~午後6時(土日・祝日定休)
<https://www.urasoenavi.jp/>

▲うらそえナビ

1 豪華なお祝いのスタンド花
2 お好みに合わせてアレンジメントを作ります
3 薔薇も複数種類揃えています♪
4 胡蝶蘭は30鉢以上常備しています
~急なご注文も迅速にご対応いたします!~

店舗情報
かか
フローリスト花香
【浦添伊祖店】

住所/伊祖2-29-1
営業時間/午前9時~午後8時
午前10時~午後7時(日曜)
電話番号/☎(874) 4981

▲土日祝日も元気に営業しています！

▲店舗情報
▲Instagram

こども誰でも通園制度

こども誰でも通園制度とは？

昨年7月に始まった「こども誰でも通園制度」。現在、市内7施設で実施され、子どもの成長と子育て家庭を支える制度として、利用の輪が広がっています。



▲詳しくはこち



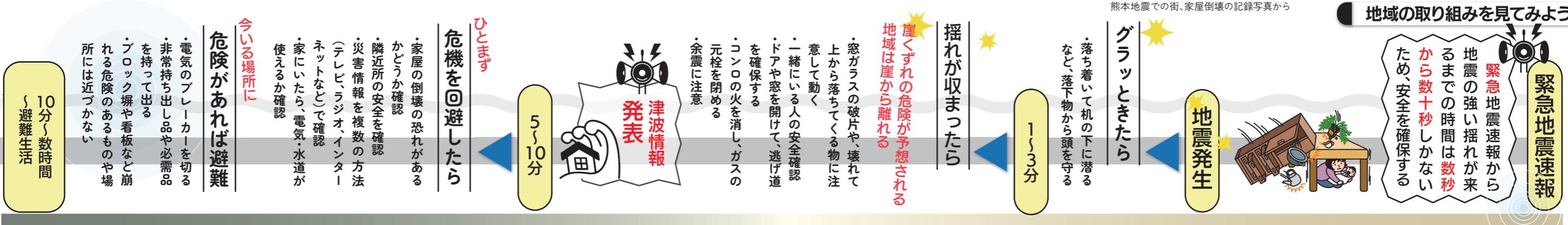


いざという時に備えて
「いつも」が備えになる防災
あなたと地域でつながる未来

いざ來たる大規模な災害
地震・津波に備え、
知つておくべきこと

特集 「いつも」が備えになる防災

あなたと地域でつながる未来



避難所の備蓄倉庫の中身

アルファ化米(炊きたてのご飯を急速に乾燥させた非常食)や水、簡易トイレなどがあります。
※この米はお湯や水を注ぐだけで食べられます。

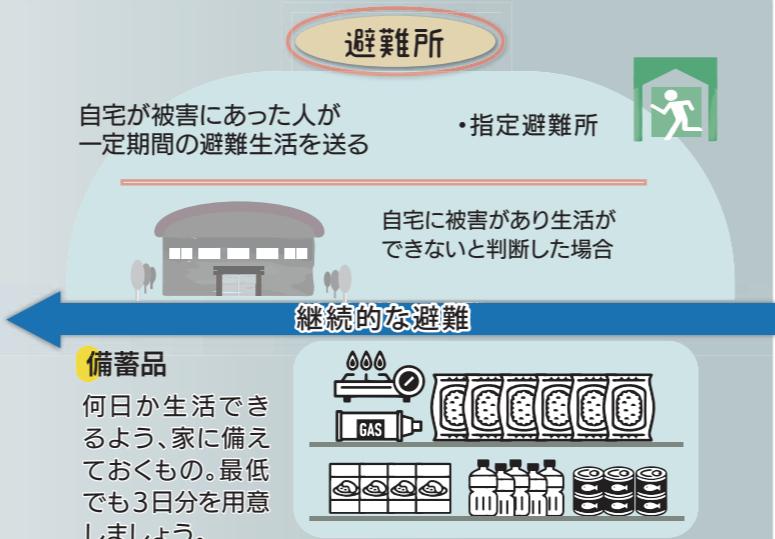
備蓄水
保存食アルファ化米
簡易トイレとプライベートテント

日常の延長として「食べながら」備蓄

普段食べている缶詰やレトルト食品を多めに買って、食べたら補充することで、特別に備えなくても常に備蓄を継続できます。

ローリングストック

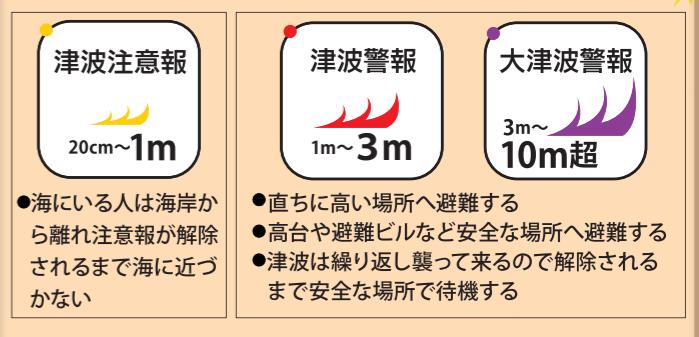
「避難」とは？ 必要があれば「避難場所」に移動しますが、普段なんでもない場所が危険な場所に変化していることがあります。たとえ「避難場所」として指定されている場所であっても、油断は禁物です。現在あなたがいる場所は安全かどうか、自分自身で考えて避難するようにしましょう！



避難する時間を確保するための
津波情報発表の流れ

第1報は地震発生後約3分で発表されます。
「予想される津波の高さ」や「津波の到達予想時刻」等の情報は確認次第発表されます。

津波注意報と警報の違いを紹介！



地域とつながりともに歩んだ10年！

森の子児童センターに訊く

私は児童館を運営しているけれど地域づくりがベースなんです。その一つの活動に防災を取り上げて、中学生の活動にしました。すると「普段の付き合いが大事だと思う。地域挙げての避難訓練が必要です」とつて言つたんです。その言葉つてすごく大事なんですね。「こども一人の意見でも大人が、地域が動く、つながり感のある地域づくりがしたい」と思う言葉そのもので嬉しかったです。他者を気に掛ける人ととのつながりが、安全につながる、地域づくりの手段として、防災を取り上げました。



(大城代表)

地域の園児や住民、要配慮者をどう避難させるかと。そこで、児童館を利用する中学生が地域をくまなく散策し「地域避難マップ」を作成。避難時に手助けが必要な要援護者の状況も一件一件まわって調査し、「地域あげての避難訓練が必要」という声をあげた。中学生は約2千軒にチラシを戸別配布し、大人たちは行政との連携や会場運営を担うなど分担して進め、第一回訓練を成功させた。訓練までに実行委員会を13回開催するなど、熱意をもって準備にあたつた。

第一回避難訓練まで

平成26年に開始された避難訓練は今年で10年目になる。取り組み当初、課題となつたのは、安謝川沿いの勢理

地域があり、津波発生時、地域の圓児や住民、要配慮者をどう避難させるかと。

そこで、「地域避難マップ」を作成。避難時に手助けが必要な要援護者の状況も一件一件まわって調査し、「地域あげての避難訓練が必要」という声をあげた。中学生は約2千軒にチラシを戸別配布し、大人たちは行政との連携や会場運営を担うなど分担して進め、第一回訓練を成功させた。訓練までに実行委員会を13回開催するなど、熱意をもって準備にあたつた。

(質問者)令和6年度に防災まちづくり大賞を受賞されています。このも一人の意見でもたくさんの地域の大人たちが動いてくれる、それがすごいですね。こどもたちが成長する上でも、とても大切な経験になつたと思いま

(大城代表)自分たちの地域は自分たちで何とかできる市民であるといいよねというのが市民性



避難先の神森小学校までにいる時間を示したものです。

教育っていうんです。「これつてつながりがないとできないんですよ。誰でも何か役に立つことをしたい」というのを、心の奥底に持つているとと思うんです。それをどうしたら良いか分からぬかもしれません。そういう場の拠点を児童館がつくったら、みんなどんどん動いていった。継続していくことで、それそれが自分ごととして考えて動く、というのを実現したいなと思っています。

「このあいだ火事があつたときも、近くに地域をよく知っている人がいるんで、朝4時5時から声掛けをしたりとか。津波だけじゃなく火事でも何でもやっぱり人を知つていいと、地域と関わっていないと、声も掛けられないというのはどうしてもあるので、こういった取り組みは大事ですよ。

(又吉京子会長)

「このあいだ火事があつたときも、近くに地域をよく知っている人がいるんで、朝4時5時から声掛けをしたりとか。津波だけじゃなく火事でも何でもやつぱり人を知つていいと、地域と関わっていないと、声も掛けられないというのはどうしてもあるので、こういった取り組みは大事ですよ。

(大城代表)

私たちがやつぱりしているのは、地域の課題に対して必要性を感じた訓練で、トップダウンではなくボトムアップ型。なのでここでやつぱり避難訓練が必要なのかのアンケートを取ることになりました。地域の人からの意見もあり、これまでと違つ取り組みができました。

(質問者)今から地域防災に取り組みたい人達に対しても、アドバイスやメッセージを下さい。

「このたびは、実行委員のメンバーで続けるかどうしようか」という話がありました。地域の避難訓練ができない時期には、本当に避難訓練が必要なのかのアンケートを取ることになりました。地域の人からの意見もあり、これまでと違つ取り組みができました。

「このあいだ火事があつたときも、近くに地域をよく知っている人がいるんで、朝4時5時から声掛けをしたりとか。津波だけじゃなく火事でも何でもやつぱり人を知つていいと、地域と関わっていないと、声も掛けられないというのはどうしてもあるので、こういった取り組みは大事ですよ。

(与那原さん)

「このあいだ火事があつたときも、近くに地域をよく知っている人がいるんで、朝4時5時から声掛けをしたりとか。津波だけじゃなく火事でも何でもやつぱり人を知つていいと、地域と関わっていないと、声も掛けられないというのはどうしてもあるので、こういった取り組みは大事ですよ。

(質問者)今から地域防災に取り組みたい人達に対しても、アドバイスやメッセージを下さい。

「このたびは、実行委員のメンバーで続けるかどうしようか」という話がありました。地域の避難訓練ができない時期には、本当に避難訓練が必要なのかのアンケートを取ることになりました。地域の人からの意見もあり、これまでと違つ取り組みができました。

米軍と浦添市の合同避難訓練開催 “逃げ遅れゼロへ！”

大津波警報が出たら、あなたはどう行動しますか？
西海岸への大津波到達を想定した訓練への参加者を募集します。

- 訓練 11月18日(火)午前9時避難開始(約1時間後到着予定)
- ルート ①小湾ルート(西洲地区等～キャンプキンザー第1ゲート～神森小学校)
②港川ルート(港川崎原地区等～キャンプキンザー第3ゲート～港川小学校)

※訓練開始場所や避難先からの送迎は行いませんのでご注意ください。

【集】～あなたと地域でつながる未来～「いつも」が備えになる防災



訓練だけじゃなくて、日頃の行事だったり、何かあつたときに声をかけやすい。途中で私も取り仕切ることへの意欲や、目切ることへの意欲や、目標を見失いかけてたけど、でもやつぱり積み重ねることでやる意義がわかつてきました。今は関わるのが思つてあります。

(宮平館長)

訓練だけじゃなくて、日頃の行事だったり、何かあつたときに声をかけやすい。途中で私も取り仕

(質問者)未来を担うこどもたちのため、地域防災に取り組む力強い思いが伝わりました。ありがとうございます！



米軍と浦添市の合同避難訓練開催

大津波警報が出たら、あなたはどう行動しますか？

西海岸への大津波到達を想定した訓練への参加者を募集します。

応募要項

- 訓練 11月18日(火)午前9時避難開始(約1時間後到着予定)
- ルート ①小湾ルート(西洲地区等～キャンプキンザー第1ゲート～神森小学校)
②港川ルート(港川崎原地区等～キャンプキンザー第3ゲート～港川小学校)



応募フォーム▲詳しくはこちる▲

さまざまな場面で生きる人と人とのつながり

共助の支え合う力

命を救うのは災害発生から数時間が勝負ですが、発災直後は道路が通れないなど公助(消防・警察・自衛隊などの支援)が間に合わない場合があります。また避難所では、多くの人と同じ場所で一緒に過ごすため、さまざまな場面で協力し合いながら生活していく必要があるほか、不安や孤独といった精神的ストレスが災害関連死につながることもあります。

◆隣近所と顔見知りになるだけでも、大きな助けになります。普段から人ととのつながりを大切に、地域の皆さんと一緒にになって防災活動に取り組む「自主防災組織」の活動や、自治会の防災訓練へ参加しましょう。

ニュージャージー州出身。
2024年8月1日国際交流員
(CIR)として浦添市役所
国際交流課に配属。

ゆくいみそ~れ~!

ジェイソンと ひと息カフェトーク

~JASON's Cafe Talk~

Episode 13
Smells Yummy talk
and Journey talk

原文・和訳
ジェイソン・チャン
JASON CHENG

夢い万博と待ち遠しい秋

読者の皆さん、今年はもう終わるの?!

9月の下旬、私は福井でALT(外国語指導助手)に新しく任命された彼女と共に、大阪・関西万博で多国籍パビリオンを巡り歩きました。隣り合う建物は、一見アバンギャルドで寄せ集めの非調和の景色でしたが、よく見ると、万博はあるで文化の熱帯林のようで、各パビリオンが個性的で多様な植物のように生き生きと立ち並び、複雑で似ても似つかない文化の建造物の森が広がっていました。この夢い(5年に1度、それも日本で)祝祭をじっくり味わうことができず、急ごしらえの小さな旅で済ませてしまったのは、いっそう残念に思いました。

話を変えて、夢い大阪万博とは違い、秋は毎年やって来ます。沖縄にいると、ニュージャージーの鮮やかな紅葉とそよ風の心地よい秋が恋しくなります。太平洋の向こう(米国)では「パンプキン・スペイシ」味の飲み物は「ノスタルジア(懐かしさ)」を表します。しかしながら、気温が30°Cに留まって葉がまだ深緑としている沖縄では、心身ともに温まる飲み物で「ノスタルジア」を感じたりする感覚がないのも分かります。

Fleeting Expo and Overdue Autumn

Hello readers, it's the end of the year already?!

In late September, I peregrinated through the juxtaposed multinational Pavilions at the Osaka Expo with my partner, who was newly appointed as an ALT in Fukui. What at first seemed an eclectic dissonance of avant-garde monuments revealed itself, upon closer inspection, but as a cultural rainforest, each Pavilion an idiosyncratic species in a thriving ecosystem of nations. It was all the more infelicitous that we were unable to savor the ephemeral celebration and instead had to improvise a cursory excursion.

Changing the subject, unlike the fleeting Osaka Expo, autumn comes annually, yet here in Okinawa, I'm "homesick" for the crisp fall I remember from New Jersey, with autumnal foliage and zephyrs. Japan offers seasonal flavors like sweet potatoes and chestnuts, while across the Pacific, "nostalgia" comes in a drinkable form called pumpkin spice. That said, with October temperatures hovering around 30C/86F and the leaves viridian, I can understand why Okinawans might not value a drink that warms up both body and soul or comprehend the collective "nostalgia."

これから我が沖縄県では花植えに適した時期を迎えます。ご存知のように暑さが苦手な草花にとって、沖縄の夏場は厳しく、逆に冬場は温暖な気候のため、寒さに弱い花達にとっては過ごしやすい季節となります。インパチエンス、ベゴニア、ペチュニア、コスモス、パンジー、日々草など、過去に私も植えた経験がありますが、春頃までキレイに開花してくれる花々も多々あります。ぜひ読者の皆さまもこれを機会に地域の美化活動に参加したり、また、ご自宅の庭にも花々を植えたりして、季節の楽しみでもあります。CGG(クリーングリーン・グレイシャン)という言葉を聞いたことがありますか? これは平成17年に始まったボ

活動も12月に訪れるので、ぜひ読者の皆さまもこれを機会に地域の美化活動に参加したり、また、ご自宅の庭にも花々を植えたりして、季節の楽しみでもあります。CGG(クリーングリーン・グレイシャン)という言葉を聞いたことがありますか? これは平成17年に始まったボ

いまいさい!

市長室



浦添市長 松本哲治
Tetsuji Matsumoto

ランティア制度で、市民や団体などが市が管理する公共の場所や道路などは対象外です)において、「清掃」などの活動です。私がかつて勤めていたNPO法人が美らまちサポートとして登録していたので、私も一緒に活動に参加していました。市長に就任してからは忙がれていました。今度は個人と

しても一度登録し直して、小さな範囲からですが再びチャレンジしてみようかと考えています。公共の道

路や植栽帯がキレイになりお花が

いっぱい溢れる街になること自体も

大変良いことです。が、ご近所同士で、

企業の社員同士であるいは通り会

のメンバー同士でサポート登録

して活動をすることで会話が弾み、

地域活動が盛んになるとい

うです。緑と花の溢れる浦添市をみんな

の笑顔で作っていきましょう。

さあ、あなたも美らまちサボ

ターへ!



▲美らまちサポート制度について



浦添市公式
Instagramにも
投稿してよ♪

てだっ子STUDIO

牧港在
元気(いっけい)成長中(せいじゅう)♡

宮里 こはく ちゃん(1か月)

西原在
離乳食(ねいじゆ)デビューリー♪

石川めぐる ちゃん(5か月)

城間(きやま)在
我が家(わがや)の癒し担当(ゆうじとうあん)です♡

玉城 かわい ちゃん(4か月)



- 写真は、お子さんの顔全体が写っているもの(たて振り推奨)
- これまでに掲載されていないお子さんを優先します。
- 応募者多数の場合は、抽選の上、掲載します。掲載の可否については連絡いたしませんのでご了承ください。



レシピ提供:琉球調理製菓専門学校
調理専門士科2年 下地 乃野

15分
+96品目+

簡単! 健康! サッと作れる!
サッとごはん



●材料(8個分)

A
・絹ごし豆腐.....150g
・クリームチーズ.....100g
・グラニュー糖.....40g
・生クリーム.....150cc
B
・粉ゼラチン.....4g
・バニラエッセンス.....少々
・ビスケット.....8枚
・インスタントコーヒー.....小さじ1
*お好みでココアパウダー、飾りのフルーツ

●作り方

- 絹ごし豆腐に重しをして30分おき、水切りする。(時間外)
- 粉ゼラチンに大さじ2の水(分量外)を加えてふやかした後、レンジで30秒加熱し溶かす。

うめ~しポイント

豆腐が入っているのでカルシウムや鉄の強化にもなり、エネルギーも抑えられます。簡単なので、お子さんと一緒に作ってみてはいかがでしょうか?

栄養成分表示(1個当たり)
エネルギー 173kcal / カルシウム 29mg



浦添市長 松本哲治
Tetsuji Matsumoto



松岡 私は自分のやりたい事をやると、もうちょっと強くしていく必要があるかなと感じています。

亀谷 「もっとこうなつたら便利なのに」という市民の皆さんとの声や、職員のアイデアを形にすることが私の仕事です。特に、市民の皆さんにとって効果が大きいものから優先して取り組む



- 1 FM21ラジオ番組出演。浦添市の介護の取り組みをアピール!(亀)
- 2 セミナーに登壇(亀)
- 3 着任の挨拶(亀)
- 4 ドコモ社の支援メンバーと市長・原課職員の集合写真(松)
- 5 てだこまつりを盛り上げます(松)
- 6 浦添商業高校の認知症センター講座での寸劇で演じた認知症のオジー役(亀)

Q 仕事の進め方・課題

亀谷 私は自分のやりたい事をやると、もうちょっと強くしていく必要があるかなと感じています。

松岡 「もっとこうなつたら便利なのに」という市民の皆さんとの声や、職員のアイデアを形にすることが私の仕事です。特に、市民の皆さんにとって効果が大きいものから優先して取り組む

Q 業務内容について

亀谷 介護人材に関する課題解決を主に担当しています。実際に介護事業所に訪問してヒアリングやアンケートを取って課題を抽出して、その中でできることを提案したり、セミナーを組んだりなど、事業所の運営にさまざまな形で関わらせていただいています。また、市職員の皆さんの業務改善にも取り組んでいます。

松岡 市役所のサービスを、もっと便利に、もっと使いやすくする「カイゼン」を進めています。例えば、LINEで学校の欠席連絡ができたり、QRコードで児童センターに入れるようになります。

皆さんの暮らしが少しでも快適になるような仕組みづくりに取り組んでいます。

ようになります。職員の皆さんも「浦添市をより良くしたい」という熱い想いを持っていますので、部署を越えた連携や調整も、じっくり時間をかけて丁寧に進めることを大切にしています。

「地域活性化起業人制度」は、地域力の創造と地方の再生を目的として、都市圏に所在する企業などが、地方公共団体へ社員を一定期間(6か月以上3年以内の期間)派遣。

ノウハウや知見を生かして、地域独自の魅力や価値の向上などにつながる業務に従事することで、地域活性化を図ります。



＼浦添市役所で働く起業人の2人にインタビューしました／

おざわ
小澤 係長
いきいき高齢支援課 介護給付係

介護人材不足や定着などをはじめ現場のさまざまな課題解決に向け、足を運び耳を傾け寄り添いながら、民間ならではの視点やノウハウを活かし、日々頑張ってもらっています。明るく親しみやすい人柄で職員からも慕われています。

がべ
我部 課長
行政改革推進課

彼のこれまでの知見と多角的な視点から、さまざまな課題整理を行い、浦添市LINE公式アカウントの新規メニューを随時追加するなど活躍してもらっています。引き続き、本課の職員として市民の皆さんへのサービス向上に貢献していただきたいと思います。

かめたに たかし
亀谷貴史 さん
いきいき高齢支援課

出身地：埼玉県

2000年にアデコ株式会社に入社。業務委託案件の立ち上げ・運営・業務改善に携わり、2021年以降は首都圏の自治体の業務委託案件を担当する部門にて運営管理を担う。令和6年度から浦添市役所着任。

まつおか りょうた
松岡竜太 さん
行政改革推進課

出身地：千葉県

2003年に株式会社NTTドコモに入社。お客様のアフターサービス支援や、千葉市におけるスマートシティの実現に向けたプロジェクトなど、幅広い業務に携わる。令和5年度から浦添市役所着任。

起業人交流で広がる浦添の輪 浦添市役所で働く起業人



撮影地：浦添市役所中庭・亀谷さん(左)・松岡さん(右)

＼上司からのコメント／

おざわ
小澤 係長
いきいき高齢支援課 介護給付係

介護人材不足や定着などをはじめ現場のさまざまな課題解決に向け、足を運び耳を傾け寄り添いながら、民間ならではの視点やノウハウを活かし、日々頑張ってもらっています。明るく親しみやすい人柄で職員からも慕われています。

がべ
我部 課長
行政改革推進課

彼のこれまでの知見と多角的な視点から、さまざまな課題整理を行い、浦添市LINE公式アカウントの新規メニューを随時追加するなど活躍してもらっています。引き続き、本課の職員として市民の皆さんへのサービス向上に貢献していただきたいと思います。

＼話題がいっぱい／
なかゆくい
市内各地で行われたイベントや、
まちの話題をお届けします。
ここで“なかゆくい”しませんか。
(なかゆくい=ひと休み)



10/14 戦没者追悼式～平和への誓い～

浦添城跡内にある浦和の塔前で、第79回浦添市戦没者追悼式が行われました。式典には戦没者遺族をはじめ、市議会、自治会関係者、市内中学生で構成されるピースメッセンジャーなど約90名が参列し、先の大戦で亡くなられた方々を追悼しました。

浦添市遺族会の宮城会長は「戦争を決して風化させてはならない。その語り部として努力していくことを誓います」と述べ、松本市長は「戦争の苦しみや恐ろしさを決して風化させてはならず、次の世代に語り継ぐことが今を生きる私たちの責務だと思います」と平和への思いを語りました。参加者全員で戦没者への哀悼と恒久平和への願いを新たにしました。



楽しく学ぶ異文化交流会 令和7年度の様子

異文化交流会は、児童生徒が外国語指導助手(AET)と交流する場を持つことで異文化理解を深め、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図る態度を養うことを目的として、市内全小中学校で年1回開催されています。

今年も世界各国から来たAETの方々が各学校を訪問し、AET自身の出身国や留学先(アメリカ、フィリピン、オーストラリア、南アフリカ、ジャマイカなど)について紹介しています。

児童生徒は、その国の文化や生活について英語で質問をしたり、クイズやゲームなどの遊びを交えながら学んだりと、日本と異なる考え方や文化について理解を深め、協調性を育んでいます。



9/27 県立図書館でルーツ調査を体験

本市南米研修生の若林 稲福 バレリアさん(ペルー)、勢理客 宮城 フェルナンダさん(ブラジル)が、沖縄県立図書館で行われたルーツ調査のワークショップに参加しました。本イベントはJOCA沖縄が運営する「うちなーんちゅーたー養成講座」のひとつで、海外への移民の長い歴史がある沖縄で個人がどのようにルーツ調査を進めていくのかを実践的に学び、沖縄移民への理解を深めることを目的に行われています。

バレリアさんは「戦争中に多くの記憶や情報が失われたが、次世代へ歴史を語り継ごうと資料収集に努める県の活動に感動した」、フェルナンダさんは「私たちだけで自分のルーツを辿るのは難しいが、県立図書館のシステムを活用しルーツ調査をできることが知れて良い機会になった」と話しました。



9/24 浦添市消防団のチームワークは100%

9月24日に沖縄県中部地区の消防団による操法大会が行われ、浦添市は小型ポンプ操法の部に1チームが参加しました。大会では、火災現場を想定した動作の正確さやスピード、チームの連携などが競われ、日々の訓練の成果を十分に発揮しました。

競技に参加した狩俣哲也さんは、「今回は練習時間を充分に確保できなかったが、浦添市消防団のチームワークはばっちりでした。上位には届かなかったが、次回の大会では入賞を狙います」と振り返りました。また又吉正信団長は、「20代～70代まで男女問わず、幅広い世代が活躍しています。現在、団員を募集中!興味がある方はぜひ参加してほしいです」と話していました。



9/29 長きに渡る交通安全普及活動が評価

交通安全の推進に著しく貢献した個人や団体を内閣特命担当大臣が表彰する「交通安全功労者表彰」を受賞した比嘉初子さんが、市長を表敬しました。比嘉さんは、昭和57年から現在まで、沢山の交通安全活動を行っています。また、市内の小学校やこども園で行われる交通安全教室での教育活動や春の交通安全運動出発式への参加、自治会内での立哨活動方法の指導などを行い、地域の交通安全啓発活動に努めています。受賞について「これは私一人の賞ではなく、これまで協力してくれた家族や地域の皆さんと共にいただいた賞だと思います。私の体力が続く限り、これからも協力していきたいです」と今後も変わらぬ活動への意欲を述べました。



9/25 姉妹で切磋琢磨。優勝・準優勝報告

7月19日・20日に東京で行われたカラテドリームフェスティバル2025全国大会で、組手(小学6年女子軽量級)で優勝した姉の吉田にこさん、組手(小学1年女子軽量級)と型で準優勝した妹の吉田もこさんの姉妹が市長表敬に訪れました。

指導者であり父である吉田富和さんからの大会報告の後、にこさんは「2年ぶりに組手で優勝できて嬉しかった。型は3位でした」、もこさんは「来年は組手と型どちらも優勝したい」と大会の感想を話しました。松本市長は「優勝、準優勝おめでとうございます。今回うまくできなかったところを次に活かして、よく食べて、勉強も頑張ってください」とお祝いと激励の言葉を送りました。



9/8 “てだこ桑の日フェア”開催!!

市役所1階中庭にて、「てだこ桑の日フェア」が開催されました。この日は「く(9)・わ(8)」の語呂合わせにちなみ、市の特産品である桑の魅力を発信するイベントを行いました。桑の実や葉を使った黒糖や焼き菓子など魅力的な商品が並び、多くの来場者で賑わいました。

開会挨拶で松本市長は、「今年はこれまで以上にさまざまな商品がラインナップされています。浦添市の商品であります桑を使った商品を購入いただき、桑の実・桑の葉ライフをみなさん楽しんでいただきたいと思います」と述べました。司会のナガハマヒロキさんと各ブースを訪問し、出店者や来場者と積極的に交流しながら商品の魅力を紹介。笑顔と活気あふれる1日となりました。



◆=要予約・申し込み

中央公民館・老人福祉センター利用停止のお知らせ



浦添市立中央公民館および老人福祉センターは開館から46年を迎え、建物の劣化や設備の不具合等、老朽化によって円滑な利用に支障が生じている状態です。昨年度行った建物耐力度調査では建物の老朽化が総合的に基準値を下回る結果となりました。

このことから利用者の安全確保が第一と判断し、令和8年3月末日を目標に利用の提供を停止する予定で、現在の利用者の皆さまには新たな活動拠点となりうる他施設の情報提供を進めていくこととなりました。

施設利用者の皆さまには多大なるご迷惑をおかけしますが、窓口等で他施設の情報提供を進めてまいりますので、ご相談がありましたらお気軽にお声かけください。

問い合わせ

浦添市立中央公民館 ☎(879)5503

浦添市老人福祉センター ☎(879)5501

いきいき高齢支援課(老人福祉センター所管) ☎(876)1292



◆高齢者インフルエンザワクチン・新型コロナワイルスワクチン予防接種はお済みですか?
◆実施期間 令和8年3月31日まで
※今年度未接種の人は、予診票と同封している市内医療機関

浦添市消防本部予防課

■休館日 毎週月曜日(祝日は開館)

■午前9時～午後5時

電話・窓口対応は土日・祝日除く

◆令和7年度第3回浦添市防

火管理講習会(甲種防火管理新

規制)



JICA沖縄所長
田中 香織 さん

略歴：
外国語学部卒。
JICA入構以降アフリカを中心としたキャリアを歩む。
海外勤務経験は、コートジボワール、ブルキナファソ、セネガル、マダガスカル等。
2025年6月より現職。

40年間ありがとうございました ～これからも、沖縄の国際協力の拠点として～

JICA沖縄が設立40周年を迎えたのは、ひとえに沖縄のさまざまなパートナーの皆さまのご理解・ご協力・ご参加あってのことであり、心より感謝申し上げます。

世界が複合的危機に直面する中で、沖縄がもつ復興・開発の知見、地理的・歴史的特性により培われた経験や技術、そして平和を希求するこころは、今後一層価値あるものになるでしょう。こうした沖縄の財産により、開発途上国の社会課題を解決することで、沖縄も元気になるような「共創」と「環流」を、国際協力を通じて起こしていかなければと考えております。

海外から来沖する研修員や、海外へ雄飛するJICA海外協力隊等、国際協力は「ひと」が紡いでいくものです。

JICA沖縄が地域の皆さんと企画・実施する交流イベントにもぜひ参加いただき、国際協力を身近に感じていただくところから、ぜひ国際協力の一歩を始めてみてください。



迎えました。
JICA沖縄は

40年の歩み

国際協力機構
(JICA)沖縄
センターは

1985年4月
17日、浦添市から

前田の丘に、平和と国際協力の

地であつた浦添

の誘致を受け、

先の大戦の激戦

願いを込めて設立されました。

この40年で164カ国か

ら1万4497人の技術研修

員を受け入れ、沖縄からは84

カ国に計651人の海外協力

隊員を派遣しました。

開発途上国から来沖した研

修員は、技術研修のみならず、

地域イベントへの参加や地域

の方々との交流を通して、「い

ちやりばちょーでー」や「ゆい

まーる」の文化にも触れてい

ます。

JICA沖縄内には、地域の方も利用できるOIC食堂や図書資料室、広報展示室等があります。

皆さまのお越しをお待ちし

ております。



詳しくは
◀こちら

イベントで 国際交流 しよう！

Interact with
the world
at our event!

■ ふれあい講座
場所 JICA沖縄センター体育館
日時 12月12日(金)
午後7時～8時30分
料金 無料



あなたが知らない場所・知らないこと。見て、聞いて、触れて、話して、歌って♪沖縄に居ながら世界を体験してみませんか？

■ ホームビジット

宿泊を伴わない(5～6時間程度)の受け入れです。
日本の文化や家庭に興味を持つJICA研修員と一緒に家族
時間をお過ごしませんか？

ホームビジット受け入れには
UIRA会員への登録が必要です♪



■ おきなわ国際協力・交流 フェスティバル2025 年に1度の大盛り上がりのお祭りを楽しもう！

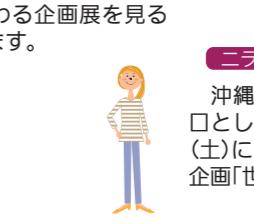
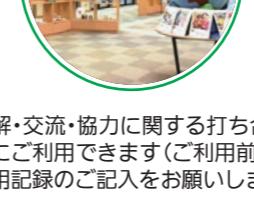
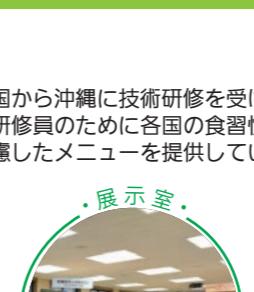
場所 JICA沖縄センター
日時 11月16日(日)
午前10時～午後6時
駐車場 浦添市役所
フェスティバル指定駐車場
(無料シャトルバス運行あり)



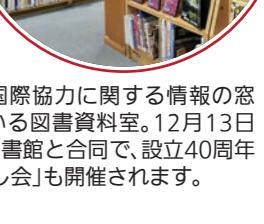
▲詳しくは
こちら



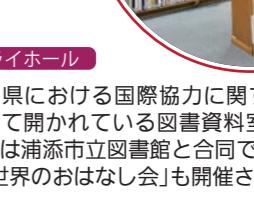
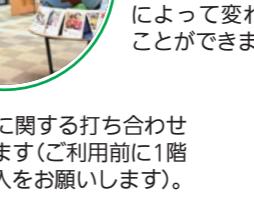
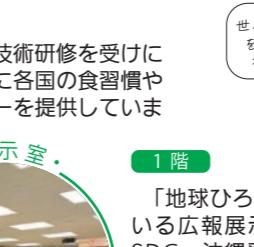
— JICA沖縄 施設紹介 —



詳しくは
◀こちら



どなたでも
ご利用いただけます！



「地球ひろば」とも言われる
広報展示室では、世界や
SDGs、沖縄発の国際協力等に
関する体験型の常設展や時期
によって変わる企画展を見る
ことができます。

1階
国際理解・交流・協力に関する打ち合わせ
等で自由にご利用できます(ご利用前に1階
受付で利用記録のご記入をお願いします)。

沖縄県における国際協力に関する情報の窓
口として開かれている図書資料室。12月13日
(土)には浦添市立図書館と合同で、設立40周年
企画「世界のおはなし会」も開催されます。

暮らし・環境・福祉

暮らし・環境・福祉

【参加者募集】第11期生「てだこ環境調査団」

内線3221

環境保全課

モなどの擬態について、専門スタッフのアドバイスの下、市民もわかる専門的な環境調査を行います。お気軽にお参加ください。

日時 11月29日(土)午前9時～12時

場所 浦添大公園

対象 (高校生以上)

申込方法 市内在住、在学、在勤者は電話

▲申し込みはこちら

費用 無料(傷害保険込み)

定員 20人程度※先着順

申込期限 11月26日(水)まで

申込方法 二次元コードまたは電話

【問い合わせ】**（876）1292**

【生きいき貯金くらぶ(筋トレ・アクアトレーニングくらぶ(水中運動)】

12月から介護予防教室を開催します。教室により、開催日時や場所が異なりますので、詳しくは問い合わせください。

★ゲートキーパーフォローアップ研修
悩みを抱える大切な人を支えるためのロールプレイとこころの健康づくり講座

ゲートキーパーとは
自殺の危険を示すサインに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援に繋げ、見守ることができる人のことです

講師 赤嶺 遼太郎 氏(中頭病院 公認心理師)

講座内容

講座内容①
自殺の対人関係理論
講座内容②
ロールプレイ
講座内容③
ストレス・マネジメント
講座内容④
相談窓口の紹介

日時 12月11日 19時～21時(受付18:30～)

場所 浦添市保健相談センター2階 大ホール

対象者 浦添市民、市内在勤・在学者

参加費 無料

★お申込み・お問い合わせ★

☎098-875-2100

WEB予約はコチラから！

★お申込み・お問い合わせ★

☎098-875-2100

WEB予約はコチラから！

▲詳しくは
こちら

<p

11月は 児童虐待防止推進月間です

■浦添市の状況

市では虐待相談件数が、令和6年度は58件、そのうち心理的虐待16件、身体的虐待29件、ネグレクト13件、性的虐待0件となっています。年齢別では未就学児25人、小学生26人、中学生6人、高校生1人です。

■虐待かも…と思ったらすぐにお電話ください。

連絡は、直接虐待をしているところを目撃していない場合でもできます。おかしいなと感じたら相談・連絡してください。連絡した人の秘密は守られます。間違っていたからといって責められたり、罰を受けることはあります。

- ・浦添市こども家庭センター ☎ (876) 1707
- ・沖縄県中央児童相談所 ☎ (886) 2900/ホットライン ☎ 189
- ・浦添警察署 ☎ (875) 0110 ※緊急性を感じたら ☎ 110番

子育てについて悩んだときは
LINE のチャットでも
相談できます



「親子のための相談LINE」では、家庭

オレンジリボンキャンペーン

広告掲載に関するお問い合わせは、株式会社 尚生堂 ☎ (876) 2232

21 広報うらぞえ 2025年11月1日

問 問い合わせ先 電話番号

暮らし・環境・福祉

令和7年7月1日から値上げしました。

【就学援助】入学準備金の支給について

問学校教育課

☎ (876) 1210

就学援助該当者のうち、令和8年4月に小学校に入学予定のお子さんの保護者に対し、入学準備金を支給します。支給を希望する場合は、期間内に電子申請または就学援助申請書をご提出ください。

また、今年度の就学援助認定者でお子さんが中学校へ入学予定の保護者に対しては、申請不要で入学準備金を支給します。

申請期間
11月4日(火)～28

子育て・教育

広告掲載に関するお問い合わせは 株式会社 岩生堂 ☎ (876) 2232

広告掲載に関するお問い合わせは、株式会社 向日葵 (070) 22232

303

2025年11月1日 広報うらそえ 20

